

みずほCustomer Desk Report 2016/11/14号(As of 2016/11/11)

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	USD/CHF	公示仲値 GBP/USD	106.67 AUD/USD
TKY 9:00AM	106.82	1.0887	116.32	0.9873	1.2551	0.7609
SYD-NY High	106.93	1.0923	116.47	0.9893	1.2673	0.7630
SYD-NY Low	106.03	1.0831	115.36	0.9833	1.2526	0.7525
NY 5:00 PM	106.69	1.0856	115.85	0.9872	1.2597	0.7544
USD/JPY Volatility 1M ATM (NY Close Lvl)	11.345/11.905		Δ25RR	1.338	Yen Call Over	
NY DOW	18,847.66	39.78	債券市場			
NASDAQ	5,237.11	28.32	日本2年債	-0.2390	1.3bp	
S&P	2,164.45	▲3.03	日本10年債	-0.0220	1.5bp	
日経平均	17,374.79	30.37	米国2年債	0.9151	-	
TOPIX	1,378.28	1.93	米国5年債	1.5571	-	
ソコ日経先物	17,440	▲80.00	米国10年債	2.1501	-	
ロンドンFT	6,730.43	▲97.55	独10年債	0.3080	3.4bp	
DAX	10,667.95	37.83	英10年債	1.3640	2.2bp	
ハンセン指数	22,531.09	▲308.02	豪10年債	2.5660	6.6bp	
上海総合	3,196.04	24.76	為替市況	USD/CNH	6.8226	▲0.0075
USDJPY 3M Vol	11.90	▲0.19%	ドルインデックス	ドルインデックス	99.06	0.28
USDJPY 6M Vol	12.01	0.21%	商品市況	CRB指数	180.740	▲2.59
EURJPY 3M Vol	11.29	0.23%		NY金	1,224.300	▲42.10
EURJPY 6M Vol	12.12	0.41%		WTI	43.410	▲1.25
				Dubai Spot	42.68	▲0.60

【昨日の指標等】

Date	Time	独	米	Event	結果	予想
11月11日	16:00	-	-	CPI・確報値(前月比/前年比)	10月 0.2%/0.8%	0.2%/0.8%
	-	-	-	NY休場(ベテランズデー)	-	-
	23:00	-	-	フィッシャーFRB副議長講演	-	-
11月12日	0:00	-	-	ミシガン大学消費者マインド	11月 91.6	87.9

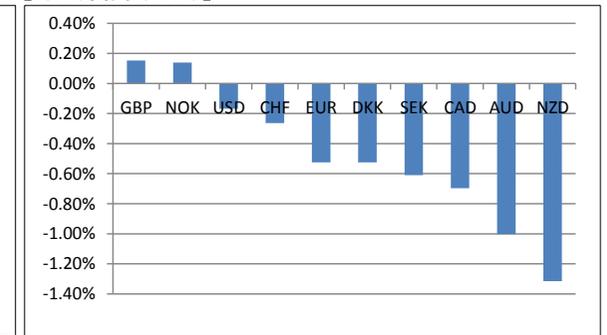
【本日の予定】

Date	Time	日	中	欧	米	Event	予想	前回
11月14日	08:50	-	-	-	-	GDP・速報値(前月比/前年比)	第3Q 0.2%/0.8%	0.2%/0.7%
	10:00	-	-	-	-	黒田日銀総裁講演	-	-
	11:00	-	-	-	-	鉱工業生産/小売売上高/固定資産投資(前年比)	10月 6.2%/10.7%/8.2%	6.1%/10.7%/8.2%
	19:00	-	-	-	-	鉱工業生産(前月比/前年比)	9月 -1.0%/0.9%	1.6%/1.8%
11月15日	3:20	-	-	-	-	カプラン・ダラス連銀総裁講演	-	-

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



東京	朝方に発表された本邦10月企業物価指数は前月比▲0.1%と市場予想(▲0.1%)と変わらず、前年比についても▲2.7%と市場予想(▲2.7%)と変わらない結果となり相場の反応は限定的。東京時間のドル円は106.82レベルでオープン。前日の堅調な米株式市場や米長期債利回りの上昇を受け、リスクオンの雰囲気の中、ドル買い優勢地合いから一時106.93まで上昇。その後はやや取引材料に欠ける中、ドル円は方向感乏しく推移し、107円をブレイク出来なかったこともあり利益確定のドル売りの動きが見られたことや、日経平均株価が一時下げに転じたこと等を背景にドル円も一時106.26まで値を下げた。その後も揉み合い相場が続く。米国休日や週末を前にして様子見ムードが強まる中、結局106.59レベルで海外市場に渡った。(東京15:30)
ロンドン	ロンドン市場もドル買い地合いは変わらず、ドル円は106.59レベルでオープン。海外投機筋等の調整売りが散見されると、この日は米大統領選後ということや米国休日控え、ドル売り圧力が一層加速し一時106.03まで緩んだ。しかし、その後は米11月ミシガン大消費者信頼感指数が91.6(予想87.9 前回87.2)と5か月来の高水準となったことを受け米利上げ期待が強まりドルは買い戻された。106円台後半で暫く推移し106.70レベルでロンドンではクロスした。ポンドドルは1.2580レベルでオープン。英9月の建設部門生産が市場予想比良好な結果となりBrexit後の堅調な景気継続が期待され約1か月来の高値1.2673を付けた。しかし、後半は米指標を材料に調整の売りが散見され結局オープンレベルに戻ってクロスした。(ロンドン17:00)
ニューヨーク	休場

【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	106.00-107.00	1.0800-1.0920	115.00-116.50

【マーケット・インプレッション】

前週末の海外市場でのドル/円は揉み合い展開。トランプ米次期大統領の新政策に期待が高まる中、106円台後半で推移していたドル/円は、米国休日や週末を前に様子見ムードの強まりなどを背景に一時106円台前半まで値を下げた。その後、米ミシガン大消費者信頼感指数の市場予想を上回る良好な結果などを背景にドルが買い戻される格好となり結局106円台後半で越えた。本日のドル/円は、上値の重い展開を予想。先週末より精神的な節目となる107円を試す展開が続いているが、ブレイクするには今一つ材料感に欠ける模様。本日もドル買いをサポートするような目立った経済指標の発表を予定しておらず、上値の重い展開が続くそう。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。